様式第８

道路位置指定に関する工事完了届

　　年　　月　　日

（宛 先）東大阪市長

　　　　　　　　　　　　　　　　申請者　住所

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏名

　東大阪市公共施設施行基準の規定により、位置指定に関する工事が下記の通り完了しましたので届け出ます。

記

|  |  |
| --- | --- |
| 指定した道路の位置の区域 | 東大阪市 |
| 工事完了年月日 | 年　　月　　日 |
| 受付番号 | 年　　月　　日（第　　Ｃ　　　号） |
| ※検査年月日 | 年　　月　　日 |
| ※検査結果 | 合　　　　　　　否 |
| * 手なおし指示箇所   （検査員　　　　　　） |  |
| ※ 下　水　道　検　査  （検査員　　　　　　） | 合  　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　否 |

注意事項

（１）※印欄は記入しないこと

（２）添付図書

○工事完了届　○新しい公図（地籍図）　○新しい土地の登記事項証明書

○工事写真（境界プレート写真及び境界プレート位置図を含む。別紙－位置指定道路工事写真の撮り方について－を参照すること。）

○道路工事施行承認書・道路占用許可書の写し　○道路使用許可書の写し

○指定図の白焼き(Ａ３判) ２部（申請区域を赤囲いのうえ、１部は工事完了届に添付し１部は丸めて提出すること。）

申請人　　　住所

（代理人）　　氏名　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　ＴＥＬ　　　（　　）

位置指定道路工事写真の撮り方について

（注意事項）

１　撮り方

　　（１）工事写真を撮る場合は、全景を撮りそれから詳細部分を撮る。

　　（２）詳細写真は黒板を添え（工事名・施工者名及び断面、配筋寸法等を明記）箱尺又はリボンテープで数値が分るように撮る。

２　撮影箇所

　　（１）工事着手前及び竣工後の全景

　　　　　（接道取合い部、道路側排水施設整備部も撮ること）

　　（２）工程及び検寸写真の撮影箇所は、延長２０ｍごととする。

３　撮影内容

　　（１）土工事（掘削～埋戻し）

　　　　　床堀幅・深さ、転圧状況写真

　　（２）基礎工事

　　　　　①栗石基礎

　　　　　　敷き並べ～目潰し砕石散布～転圧状況写真

　　　　　②砕石基礎

　　　　　　撤き出し～転圧状況写真

　　　　　　注）基礎幅及び厚さについて確認できること。

　　　　　③捨てコンクリート打設

　　　　　　打設中～養生～完成（幅及び厚さの確認ができること）

　　（３）L型側溝築造工事

　　　　　　L型ブロック据付け状況写真

　　（４）コンクリート工事（U型側溝、横断側溝）

　　　・打設中～養生～完成（幅及び厚さ・高さの確認ができること）

・型枠は充分に散水し、付着物のないものを使用すること。

・コンクリート強度はFc≧１８０㎏/㎡とする。

・打設時にはバイブレーター等を使用して均一に施工すること。

・横断側溝等のグレーチングは、ボルト止め受枠式（T－２５）を使用すること。

（５）排水関係

　 ・掘削の深さ及び幅

・排水本管、人孔、雨汚水桝、取付管及び流末取付け管布設状況（布設中、布設後）

・その他完成後見えなくなる部分

　　（６）路盤工

　　　　　転圧状況、層圧が確認できること。

　　（７）舗装工

　　　　　転圧状況、層圧が確認できること。

　　（８）擁壁等構造物築造工事

　　　　　土工から完成までの施工状況及び適宜検寸写真を撮ること。

４　境界杭復元及び設置工事

　　①隣接する官地境界について、境界杭を復元し写真を撮ること。

　　　（境界杭移設なき場合は、現況写真を撮ること。）

　　②位置指定道路内の変化点全てに境界プレートを設置し写真を撮ること。

　　注）撮影箇所のわかる図面に番号を付して提出すること。